

生活発表会に向けて

12/10(土)の生活発表会に向けて、保育所では0歳～5歳児の子どもたちが練習に励んでいます。生活発表会とは・・・名前の通り、4月からの園での生活の成果を発表する会です。1年間の中で最も保護者が楽しみにしている行事で、保護者の方に、我が子も含めて子どもたちがどれくらい成長したのかを見ていただきます。



5歳児の演目は、劇・踊り・歌・合奏とバラエティに富んでいて、先生も子どもたちもたくさんのおし物の習得に奮闘中。5歳の力が存分に発揮できるように、褒めたり励ましたり・・・やる気を持続させるようにいろんな声かけをされていました。

どの子どもとても真剣で、先生を見つめる眼差しがカッコいい！！



自由に遊びながら、学び・人間関係・社会性・・・などの芽を育てていくことも大切ですが、設定された活動の中で、友だちと一緒に表現する喜びを味わったり一つの目標に向けて力を合わせたりする体験も、子どもたちを一回り成長させる貴重な体験です。



1年生と同じ劇

「じごくのそうべえ」

自分のセリフをよく覚え、動作もつけて一生懸命演技しています。1年生とはまた違った年長さんらしさが出て

いて、集団としてのパワーを感じます。衣装をつけると、どんな感じになるのかとても楽しみです。「じんどんきの腹の中」のシーンは、転がったり大笑いしたり、おならをしたり、・・・大忙しの場面ですが、迫力ありで、大爆笑まちがいなし？！



(学芸会の劇について)

所長先生・細川先生より

広い体育館の中で、お客さんによく届く、大きな声が出ていました。

体も大きくなり、年長の時とは違って、迫力のある演技ができていて、1年で、随分成長したなあと嬉しく思いました。

